お知らせ

4月から児童手当の振込日が変更になります

4月から、町から受給している人の児童手当の振込日が、偶数月の10日（土・日等の場合は、その前の平日）に変更となりますのでご注意ください。

問 役場子ども課児童係
☎㊥143

第4次レインボープランがスタートします！

埼玉県川越都市圏まちづくり協議会（レインボー協議会）では、令和8年度から川越都市圏（川越市・坂戸市・鶴ヶ島市・川島町・毛呂山町・越生町・鳩山町）の新たな指針となる「第4次レインボープラン」を策定しました。将来像として掲げる「豊かな地域資源と多様な交流が創り出す自立文化都市圏」の実現に向けて、7市町が相互に連携・協力し、各種施策を推進していきます。計画の詳細につきましては、町ホームページをご覧ください。

問 役場企画財政課企画係
☎㊥322

退職や扶養から外れる際は国民年金の手続きを

60歳未満の人が退職、配偶者の扶養から外れるときなど、年金の加入制度や種別が変わるときにはその都度届出が必要です。届出を忘れると、将来の年金受給額が減ったり、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなる場合があります。早めの手続きをお願いします。

問 役場住民課国保年金係
☎㊥135・136

妊婦のRSウイルスワクチン接種が始まります

令和8年度から妊婦を対象にRSワクチンが定期接種になります。詳細は、ホームページをご覧ください。

対 妊娠28週から妊娠37週未満
料 無料
問 保健センター
☎294-5511

国民健康保険の届出は14日以内に行ってください

■加入するとき

退職などで社会保険の資格を喪失した日から国民健康保険加入となります。手続きが遅れても、国保税を加入月分まで遡って納める必要があります。また、国保の資格確認書等をお渡しするまでの医療費は全額自己負担となります。

■抜けるとき

社会保険などに加入した日から国民健康保険は使えなくなります。資格喪失日以降に国保の資格で治療を受けた場合、医療費を返還していただく場合があります。

問 役場住民課国保年金係
☎㊥135・136

INFORMATION

毛呂山町役場（中央2丁目1番地）
☎ 049-295-2112　FAX 049-295-0771
HP https://www.town.moroyama.saitama.jp

人口と世帯

人口	31,520人	（－18人）
男	15,700人	（　1人）
女	15,820人	（－19人）
世帯	16,334世帯	（±0世帯）

※令和8年3月1日現在（前月1日比）

広報もろやま略記号一覧

日日時・日にち　場場所
対対象者　内内容　定定員
料料金　持持ち物　申申込み
問問合せ　☎電話番号　㊥内線
FAXファクス番号　✉メールアドレス
HPホームページアドレス
マ健康マイレージ対象事業

役場の開庁日時

平日　午前8時30分～午後5時15分
毎月第1土曜日　午前8時30分～正午（一部窓口のみ）
4月・5月の土曜開庁
4月4日（土）・5月9日（土）
※各種手続きや業務についてのお問い合わせは、平日の開庁時間にご連絡ください。

本人通知制度にご登録ください

住民票の写しや戸籍謄本などを本人と同一世帯（同じ戸籍に記載されている人、直系の尊属卑属）以外の人に交付したときに通知する制度です。通知は、登録した本人（または法定代理人）宛に交付年月日・請求者の種別などを記載して郵送します。なお、この制度をもって第三者への交付を差し止めることはできません。

対 毛呂山町の住民基本台帳または戸籍に記載がある（過去に記載があった）人

申込みできる人 本人（未成年者の申請の場合は法定代理人）、同一世帯の人

持 本人確認書類、法定代理人の場合は法定代理人であることが確認できる書類

問 役場住民課戸籍住民係 ☎㊥131・132

お口の健康チェック『歯周病検診』マ

歯科医師の歯周病検診と歯科衛生士の歯磨き指導を無料で受けられるチャンス！特に7月9日は年に一度の『健口フェア』と題して、通常の歯周病検診に加えて検診後にフッ化物洗口、明治安田生命の協力のもとベジチェックや血管年齢測定体験をすることができます。

日 6月11日㈭、7月9日㈭ 午前9時～11時30分（30分ごとの予約制）

場 保健センター

内 歯周病検診、歯磨き指導

対 町内在住で20歳以上の人

定 30人（先着順）

申 4月8日㈬から保健センターで受け付けます（電話可）。

問 保健センター ☎294－5511

令和8年度スポーツ安全保険のご案内

スポーツ安全保険の加入受付が始まります。

加入については、インターネット（スポあんネット）による手続きで行います。

詳しくは、総合公園体育館および大類グラウンドなどに置いてあるパンフレットをご覧ください。

対 スポーツ活動・文化活動などを行う4人以上の団体

内 傷害保険・賠償（ばいしょう）責任保険・突然死葬祭費用保険

保険期間 4月1日～令和9年3月31日

申 スポーツ安全協会のホームページ上の「スポあんネット」へのリンクから加入手続きをお願いします。

問 公益財団法人スポーツ安全協会埼玉県支部 ☎048-779-9580

毛呂山町健幸マイレージ事業を実施しています

毛呂山町では、皆さんの健康づくりを応援する事業として、「毛呂山町健幸マイレージ事業」を実施しています。この事業では、各種健診や講座、スポーツイベントなどの対象事業に参加すると「健幸マイレージポイント」が貯まります。20ポイント貯まると500円の毛呂山町共通商品券を受け取ることができます。ポイントの有効期限はありません。

引換申込期間

①6月10日㈬～30日㈫
②9月10日㈭～30日㈬
③11月5日㈭～25日㈬

問 保健センター ☎294－5511

募集

「8020よい歯のコンクール」参加者募集

埼玉県では「80歳になっても自分の歯を20本以上残そう！」という「8020運動」を展開しています。その一環として、入間郡市歯科医師会主催のコンクールを開催することになりましたので、奮ってご参加ください。

日 6月25日㈭ 午前10時～正午

場 坂戸市立市民健康センター（坂戸市石井2327－3）

対 町内在住で、令和8年4月1日現在80歳以上の人で、ご自分の歯が20本以上ある人。

申 5月1日㈮までに歯科医院（歯科医師会会員）にて診査を行い、お申し込みください。

問 保健センター ☎294－5511

イベント

古典「更級日記」を読む

物語に耽溺した少女が、現実の厳しさにふれつつ晩年に至る平安時代の女性の人生を紐解きます。(全12回・定員50人)

日 毎月第3金曜日（6月のみ第4金曜日）
午前10時～正午
※第1回は4月17日㈮

場 図書館2階 視聴覚室

講師 内野 信子さん
（元國學院大學講師）

持 筆記用具

申 4月3日㈮から(電話可)

問 図書館☎295－1015

醤油仕込み実演会

大正時代末期から昭和初期、毛呂山町で始まった吉野川醤油の自家用醤油仕込みの技を再現します。仕込みを体験された人には、12月に醤油搾り実演会で搾る醤油をご提供できます（実費あり）。

日 4月25日㈯ 体験時間は①午前10時～11時 ②11時～正午 ③午後1時～2時
※見学自由・申込み不要

場 歴史民俗資料館学習広場

料 無料

持 汚れてもいい服装

問 歴史民俗資料館
☎295－8282

募集

坂戸駅南北自由通路出店者募集

坂戸駅の賑わいや商店等のPRの機会の創出、また、駅利用者の利便性の向上を目的に出店者を募集します。

募集区画 4区画

料 1区画当たり1日4,888円（令和8年度）

対 坂戸市、川越市、鶴ヶ島市、川島町、毛呂山町、越生町、鳩山町で商工業および農業を営んでいる人または団体等

申 出店希望日の1か月前から予約を開始します。
※申込方法や詳細のルールなどは、ホームページをご覧ください。

問 坂戸市役所施設管理課
☎283－1331
㈹244

情報交換

毛呂山町交流オープン硬式テニス大会(春季)出場者募集

日 5月24日㈰ 午前9時集合
※予備日は6月7日㈰

場 川角公園テニスコート

対 町内および近隣市町在住・在勤・在学の人

種目 ダブルス

料 1,000円（参加費）

持 硬式ラケット、テニスシューズ、参加費

主催 毛呂山町テニス協会

申 5月2日㈯までにお申し込みください。

問 ☎090－1993－4905西田

毛呂写親の会 写真が趣味の方会員募集

会員どうしが話し合いながら、季節の風景や花、行事などの撮影会を行っています。作品は隔月、講師に指導をしていただいています。

日 毎月第3金曜日
午後1時～3時

場 中央公民館

問 ☎294－4688三山

初心者硬式テニス教室参加者募集

日 5月9日㈯、16日㈯、23日㈯（全3回）
午前9時～正午

場 川角公園テニスコート

対 町内および近隣市町在住・在勤・在学の人

料 1,000円（参加費）

持 硬式ラケット、テニスシューズ、参加費

主催 毛呂山町テニス協会

申 5月2日㈯までにお申し込みください。

問 ☎090－1993－4905西田

わんぱく相撲西入間大会坂戸場所出場者募集

坂戸市市制施行50周年記念第39回わんぱく相撲西入間大会坂戸場所を今年も開催します（無料）。

日 5月31日㈰
午前9時～午後2時45分
【練習会】4月12日㈰、19日㈰、26日㈰、5月10日㈰、17日㈰、24日㈰
小学1～3年生／午前9時～10時30分
小学4～6年生／午前10時30分～正午
【体験会】4月29日(水・祝)
午前9時～正午
※練習会・体験会は申込み不要です。

場 坂戸市民総合運動公園・勝呂地域交流センター

対 5歳児と小学1～6年生

持 まわし用さらし布、軽食、タオル

申 4月1日㈬から30日㈭までに西入間青年会議所ホームページからお申し込みください。

問 ☎090－5284－0536陶山

『ダンスサークル・エーデルワイス』会員募集

社交ダンスを通じて健康を維持するため、ダンスを始めてみませんか。

日 ①毎月第1・3金曜日
午前10時～午後2時15分
②毎月第2・4金曜日
午後1時～3時

場 ①老人福祉センター山根荘
②中央公民館

料 月額500円
（入会金1,000円）

申・問 ☎080－3417－4282北浦

町の無料相談

相談種類		日にち	時間	相談場所	申込み・問合せ
法律相談	弁護士	4/14(火)、4/27(月) 5/12(火)、5/25(月)	13:30～16:00	役場会議室	役場総務課☎㊥313（要予約）
	行政書士	4/15(水)、5/20(水)	10:00～15:00	役場会議室	役場総務課☎㊥313
人権・行政相談		4/9(木)、5/14(木)	13:30～16:00	役場会議室	役場総務課☎㊥313
成人健康相談		4/13(月)	10:00～11:00	役場1階町民ホール	保健センター☎294－5511
		5/12(火)	10:00～11:00	保健センター	
電話健康相談		平日	9:00～17:00	保健センター☎294－5511	
子育て相談		平日 ※オンライン相談あり	10:00～15:00	子育て支援センター (必要に応じて変更可能)	こども家庭センター☎294－1800
育児ほっと相談室		4/15(水)、5/19(火)	10:00～11:00	子育て支援センター もろっこ(元子育て支援室)	
もの忘れ相談会		毎月第３木曜日	10:00～12:00	中央公民館	地域包括支援センター ☎295－2112㊥126
教育相談		平日	10:00～16:30	教育センター☎295－2525（電話相談可）	
心配ごと相談		平日	8:30～17:00	社会福祉協議会（毛呂山町川角303-3）☎295－0601	
消費生活相談		毎週月・火曜日	10:00～15:00 ※最終受付 14:40まで	役場相談室	役場産業振興課
生活困窮者自立相談 ※生活保護受給者以外		平日	8:30～17:00	アスポート相談支援センター埼玉西部毛呂山出張所 （社会福祉協議会内）☎080－2274－1445	

歴史散歩

第382回

春のやぶさめの謎３ ～「ホイホイ」と言わないやぶさめ～

毎年３月第２日曜日に、出雲伊波比神社で春のやぶさめが行われ、年々にぎやかさを増しています。秋のやぶさめとは違い、７歳未満の男の子がやぶさめの射手を務め、口取りの若者たちは「ホイホイ」という掛け声をかけません。なぜ掛け声をかけないのか、考えてみます。

夏と秋に行われたやぶさめ

春のやぶさめは、明治12年（１８７９）の記録までは旧暦８月15日に旧八幡社の例祭として行われ、付祭りは獅子舞が行われていました。やぶさめは毛呂本郷を除く旧４村（小田谷村・長瀬村・岩井村・前久保村）が順番で行い、獅子舞は毛呂本郷を含む５村で行っていました。つまり、夏は八幡社、秋は出雲伊波比神社の例祭という別々のやぶさめを行っていたのです。このような近い時期にやぶさめを行う理由は、どちらかが後から始まったからと考えることができます。江戸時代初期にはすでに両社のやぶさめが記録されていますので、戦国時代以前に２回行うようになったのでしょう。

おごそかに行われるやぶさめの意味

全国のやぶさめの内、八幡社を祀り、旧暦８月15日にやぶさめを行っている神社はおよそ20か所あり、その内、獅子舞も行っているやぶさめは毛呂山も含め３か所だけでした。その中で新潟県佐渡市の度津神社のやぶさめは、毛呂山のやぶさめとの共通点がいくつか見られます。たとえば15歳以下の射手が川で禊を行った後、神社にお籠りをすることや、食事を普段の生活とは別にし、身を清めることなどです。また度津神社では、祭りの前日、射手は馬に乗り、海浜で禊を行った後、「夕的式」というやぶさめを行います。しかし、翌日の本祭は、境内にある「御旅所」に向かい、乗馬して的に矢を射る行事を行うのみです。「御旅所」とは祭りの際に神霊が宿った神輿が、氏子のいる地域を巡覧（渡御という）するための一時的な安置所のことです。御旅所へ向かう神輿の渡御は、古くは深夜に行われ、神聖な闇の中でおごそかに移動し、神の「おいで」（御出）などと言いました。毛呂山の春のやぶさめに神輿は登場しませんが、やぶさめの射手には神輿と同じ、神の宿る依り代という意味もあります。毛呂山の春のやぶさめが掛け声をかけず、おごそかに行うのは、神輿の渡御と同じ意味を持っているからかもしれません。

令和８年　おごそかに行われた春のやぶさめ